

～ 事業主の皆様へ ～

療養を継続中の方々の採用に ご理解とご協力をお願いいたします

ハローワーク仙台では、がん、糖尿病、肝炎等の疾病により、療養を継続しながら仕事を探している方々のための専門窓口を設置して、治療と職業生活の両立支援を実施しております。

今、私たちは**療養を継続中の方々が募集対象の「両立求人」**を求めています。

「両立求人」による募集をお待ちしております！

※「両立求人」とは・・・

「仕事と治療が両立しやすい求人」のことです。

たとえば・・・

残業が少ない（無い）、軽作業など身体への負担が少ない、本人の希望に応じて柔軟に勤務時間を設定できる・・・などの内容が考えられます。

当窓口から紹介する皆様は、**主治医より「就労可」と診断され、「通院のためのシフト調整」「服薬時間の確保」等、少しのご配慮があれば、十分に能力を発揮できる方々**です。

募集をご検討いただける事業主様は、下記担当までご連絡をお願いいたします。



ハローワーク仙台 専門援助第一コーナー阿部・大場
仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル4階
TEL 022(299)8819



宮城労働局 ハローワーク仙台

裏面もご覧ください

がんの現状について

- がんは、1981年から日本人の死因の第1位であり、全体の約3割ががんにより死亡する状況です。(図1)
- 一生涯のうち、何らかのがんになる確率は、男性58%(2人に1人)、女性43%(2人に1人)といわれています。
- 一方、がん医療(放射線療法、化学療法、手術療法)の進歩は目覚ましく、生存率は上がっており(図2)、早期発見できれば「治る」病気になりつつあります。また、仕事を持ちながら通院している、言わば、仕事と治療を両立している方も数多くいます(図3)。

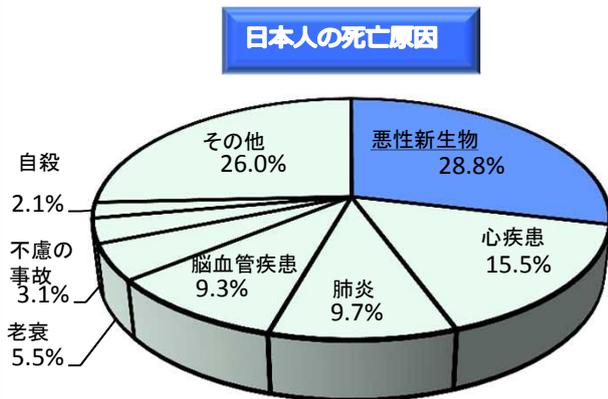


図1

(出典:厚生労働省 平成25年人口動態統計)

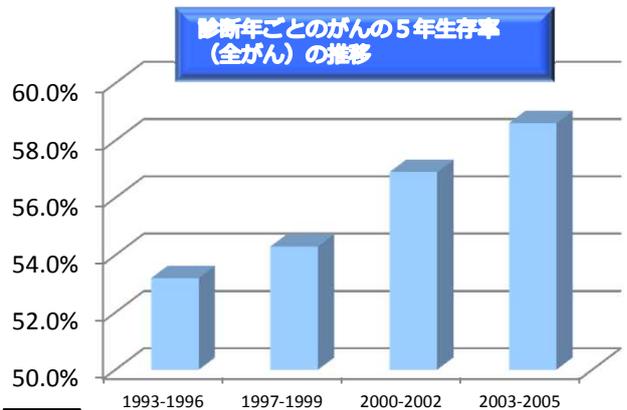


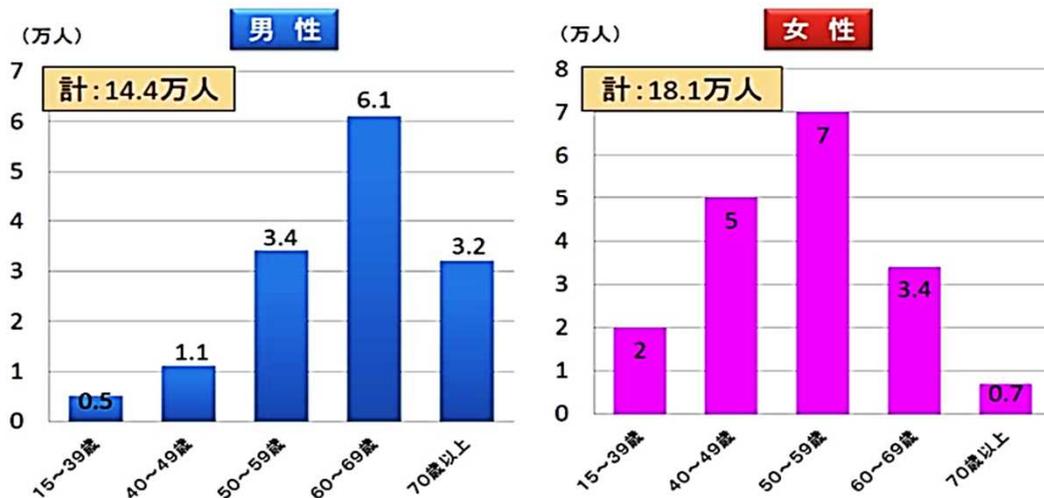
図2

(出典:(独)国立がん研究センターがん対策情報センター)

図3

仕事を持ちながら悪性新生物で通院している者

悪性新生物の治療のため、仕事を持ちながら通院している者は32.5万人いる



※ 仕事をもっているとは、調査月に収入を伴う仕事を少しでもしたことを行い、被雇用者のほか、自営業主、家族従事者等を含む。

資料:厚生労働省「平成22年国民生活基礎調査」を基に同省健康局にて特別集計したもの

事業所の皆様におかれましては、療養を継続中の方々の採用にご理解とご協力をお願いいたします。